

# みどりの風

令和3年3月15日（月） 発行人：校長 角田 亮明

緑  
の  
誓  
い

- さわやかにあいさつをします
- 進んで勉強します
- きまりを守ります
- 心をこめて掃除をします
- みんなと仲良くします

## 温かい気持ちが溢れた「6年生ありがとう集会」

卒業する6年生に感謝の気持ちを贈る「6年生ありがとう集会」を開催しました。例年なら体育館に集まったの会となりますが、今年はコロナ感染防止を徹底するため体育館には集まらず、リモートによる集会という形を採りました。初めての試みです。

まずは「6年生入場」です。3階の6年生教室を出発して各学年の廊下を花のアーチと拍手に迎えられて行進。ちょっと照れ気味の6年生。校舎内を1周して教室に戻ります。

続いて、各学年の出し物。持ち時間5分以内で事前に録画した出し物の動画を流します。寸劇あり、歌や合唱あり、ボディパフォーマンスあり……。それぞれの学年の工夫を凝らした出し物に心が和みます。体育館でのぶっつけ本番なら失敗も覚悟しなければなりません。録画なら何度も撮り直しができるので出来映えは保証済み。6年生の顔にも自然と笑顔が……。更には、縦割り班で作成した「メッセージ」の贈呈。リーダーとして引っ張ってくれた6年生に感謝の気持ちを伝えます。



いよいよ、主役の6年生の登場。6年生だけは「中庭」でのパフォーマンス。在校生が周りをぐるりと囲んで見守る中、卒業式で歌う式歌「旅立ちの日に」を披露。在校生は式に出席しないので、この場で聴いてもらうことに。中庭はもの凄く音が響くので、とっても重厚な歌声となって響き渡りました。さすがは6年生。胸がじーんと締め付けられます。

6年生から5年生に「校旗引き継ぎ」も行われ、建学64年の伝統が繋がりました。学校じゅうに温かい気持ちが溢れた送別集会。いよいよ、18日が卒業式です。

## 学校だより「子ども便」感謝式

校長が発行している学校だより「みどりの風」を是非読んでいただこうと、3学期初めから子ども達の手で各町内会長さんに届けています。学校の様子や目指す方向、具体的な教育活動等を知ってもらい、地域の方々にも力強い学校の応援団になっていただくためです。学校と家庭、そして地域が一体となっこそ、子ども達をしっかりと伸ばすことができると考えるからです。回覧板形式で広報することも考えたのですが、まずは、町内会長さんにお届けするところから始めています。何より、地区の子どもが直接会長さん宅を訪問し手渡すことで、関わりが生まれ、絆も強まるのではないかと思います。素敵なことだなと。

配達をしてくれた地区代表の子ども（主に6年生）に感謝の気持ちを伝えるとともに、代替わりして新しい担当者を決めることを目的に「子ども便：感謝式」を実施しました。手作りの感謝状を一人一人に渡し、私から感謝の言葉。新しい担当者も決まって次年度準備も万全。新たな伝統がスタートします。

